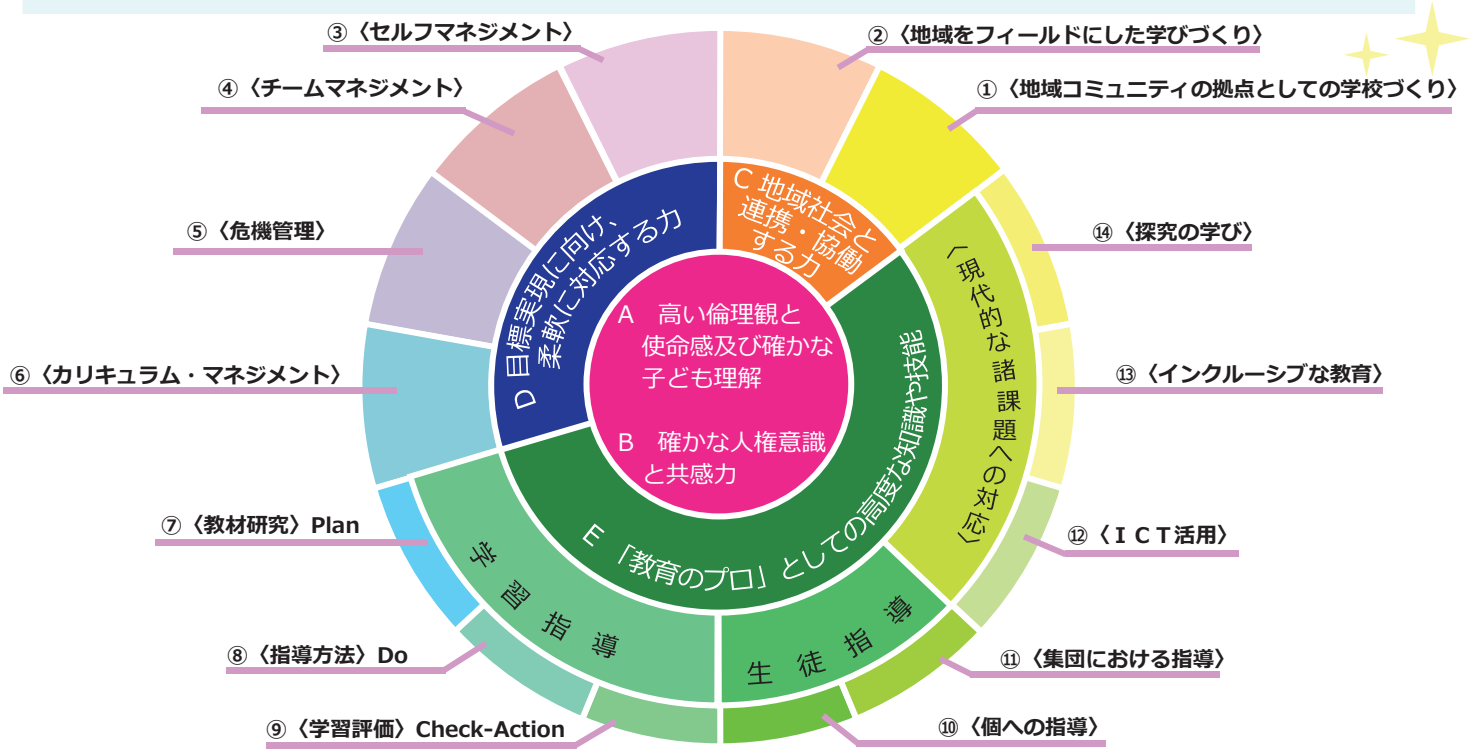
令和５年３月一部改訂版

長野県教員育成指標

長野県教育委員会

平成29年４月に教育公務員特例法の一部が改正され、校長及び教員の職責、経験及び適性に応じてその資質の向上を図るための必要な指標を定めることとされました。この改正を受け、長野県教育委員会では、平成30年４月「長野県教員育成指標」を策定しました。この指標は、教員自身が教職キャリア全体を俯瞰し、学び続け、力量向上を図るための目安となるものです。



長野県教員研修体系（平成25年11月策定）に示された５つの資質能力を、常に意識化を図る「A　高い倫理観と使命感及び確かな子ども理解」と「B　確かな人権意識と共感力」を中核にし、その周囲に、経験と研修を積むことで高めていく「C 地域社会と連携・協働する力」、「D 目標実現に向け、柔軟に対応する力」、「E 『教育のプロ』としての高度な知識や技能」としました。さらに、これらを支える14のスキルを位置付けました。また、長野県では、教員のキャリアステージを「基礎形成期」「伸長期」「充実期」「深化・貢献期/管理職期」に区分し、それぞれのキャリアステージの高まりを示しています。

教員のキャリアステージ

深化・貢献期相当 管理職期相当（経験20年程度以上）

○第Ⅳ期 深化・貢献期相当/管理職期相当

深化・貢献期/管理職期は、教員としての人間力をさらに向上させ、豊富な経験を生かし、多面的・多角的な視野をもって組織的な運営を推進していく時期です。学校運営や、他の職員への助言や支援、学校の教育課題の解決を行い、学校や地域全体の教育力を向上させるリーダーとしての役割を担います。

充実期相当（経験10年から20年程度）

○第Ⅲ期 充実期相当

充実期は、学校の中核となる教員としての自覚をもち、組織マネジメントやリスクマネジメントなどの力を身に付け、それらを発揮していく時期です。チームとしての学校への貢献度を高め、校内研修の充実を図りながら、学校の教育力を高めます。

伸長期相当（経験５年から10年程度）

○第Ⅱ期 伸長期相当

伸長期は、教科指導や生徒指導の力をさらに身に付け、これまでの自分の実践を見返しながら、専門性を高めていく時期です。教科や学年などのグループのリーダーとして、同僚性を高めたり、推進力を発揮したりしていきます。

基礎形成期相当（経験１年から５年程度）

○第Ⅰ期 基礎形成期相当

基礎形成期は、教科指導や生徒指導について基礎的・基盤的な力を身に付け、実践力を磨く時期です。任された業務に積極的に取り組み、よい授業や学級経営に触れ、先輩や同僚から学びながら、常に新たな視点を身に付けていきます。

着任時

○着任時に長野県教育委員会が求める姿

養成期

○養成期（主に大学等での教員養成の段階で身に付けます。）

キャリアステージに基づく指定研修

キャリアアップ研修Ⅲ

キャリアアップ研修Ⅱ

キャリアアップ研修Ⅰ

初任者研修（２年次）

初任者研修（１年次）

《 目 次 》

受講の手引

はじめに ―― 1
Ⅰ 教員対象研修 ―― 2
1 指定研修 ―― 2
2 希望研修 ―― 4
Ⅱ 受講上の注意事項 ―― 5
1 受講日の確認について　2 研修講座の基本日程について　3 研修室について
4 昼食について　5 送迎について　6 駐車場の利用について
7 旅費について　8 宿泊施設「知新寮」の利用について

研修講座案内

講座案内表の見方 ―― 8
Ⅰ 指定研修 ―― 9
1 校長・教頭研修 ―― 10
2 幼稚園等・小学校・中学校・特別支援学校　初任者研修 ―― 12
3 高等学校　初任者研修 ―― 16
4 小学校・中学校・特別支援学校　キャリアアップ研修Ⅰ ―― 23
5 高等学校キャリアアップ研修Ⅰ ―― 25
6 キャリアアップ研修Ⅱ ―― 27
7 キャリアアップ研修Ⅲ ―― 33
Ⅱ 希望研修 ―― 34
文部科学省・国立教育政策研究所から講師を招いた講座 ―― 34
ICT を活用した授業づくり ―― 35
学校力の向上を目指す研修講座 ―― 35
1 教科等教育研修 ―― 38
2 生徒指導研修 ―― 54
3 特別支援教育研修 ―― 57
4 情報教育研修 ―― 61
5 産業教育研修 ―― 64
6 産業教育実践研修 ―― 67
7 先端技術研修 ―― 68
8 産業教育教材探究 ―― 69
Ⅲ 連携講座 ―― 70
信州大学教職支援センター 連携講座 ―― 70
信州大学教職支援センター 夏季集中講義 ―― 71
信州大学教職大学院 連携講座 ―― 72
上越教育大学教職大学院　連携講座 ―― 73
長野大学　連携講座 ―― 74
Ⅳ 各センター主催の研修講座 ―― 75
体育センター　研修講座 ―― 75
生涯学習推進センター　研修講座 ―― 81

巻末

教職員研修会サポート対象講座 ―― 84
「教職員研修会サポート」の手順 ―― 85
研修を欠席・遅刻・早退する場合の申請について ―― 86
欠席・遅刻・早退に係る電子申請の方法 ―― 裏表紙裏

長野県総合教育センター　希望研修受付に係る日程について

４月	10 日(月)　「学校別項目別指定研修者名簿」発送 指定研修の猶予、休止、再開に係る諸手続き	名簿に名前のある教職員が指定研修対象です。 指定研修の猶予、休止、再開がある場合は管理職より電話連絡をしてください。 連絡先：（教職教育部）0263－53－8804	 p. 3(2)
	11 日(火)　指定研修スタート	欠席・遅刻・早退の申請は「ながの電子申請サービス」から管理職が行ってください。申請が講座実施日直近の場合（概ね１週間以内）は、電話連絡も併せてお願いします。 連絡先：（教職教育部）0263－53－8804	p. 86
	12 日(水)　希望研修申込受付開始 21 日(金)　希望研修申込受付終了	教頭は、当センターＨＰから、「研修申込みシステム 2023 版（zip）」をダウンロードし、「研修講座申込みの手引」にしたがって、**電子申請サービス**にて申込ファイルを送信してください。 注意 ・申込みファイルは、１校につき１ファイルだけ送信してください。 ・定時制、通信制、分校の申込みは、全日制教頭がまとめて１ファイルにして送信してください。 ・１人３講座まで申込みが可能です。 ・希望研修の講座日が**他のスケジュールと重複することが無いよう**、所属校の年間行事予定、指定研修日など十分確認してください。 ※体育センター研修講座の申込先は、研修種別により異なります。 指定研修の選択必修 →　総合教育センターへ申込み 指定研修以外の希望研修 →　体育センターへ申込み	p. 4(2) p. 4 (2)③
５月	17 日(水)　「学校別受講決定者通知書」発送	「受講の可否」の欄に〇が付いた教職員が受講決定者です。 教頭より、受講希望者に受講決定状況を**正確に伝えてください**。	
	17 日(水)　追加募集開始	追加募集を随時受け付けます。	p. 4(3)
	29 日(月)　希望研修スタート		

受講決定後のお願い

・受講一週間前までに、研修講座案内に記載されている内容を再度確認し、受講の準備をしてください。
・当日は、「受講者健康観察票」（当センターHP よりダウンロード可）に必要事項を記入し、受付時にて提出してください。
・欠席・遅刻・早退の申請は「ながの電子申請サービス」から管理職が行ってください。申請が講座実施日直近の場合（概ね１週間以内）は、担当部への電話連絡も併せてお願いします。（申請についてはp. 86 参照）

【指定研修】　0263－53－8804（教職教育部）　　**【希望研修】**　0263－53－8802（企画調査部）

受講の手引

講座内容・連絡

(1) 各研修講座の「ねらい、連絡等」に記載された内容を必ず事前にお読みください。

(2) 当センターホームページ（https://www.edu-ctr.pref.nagano.lg.jp/）に追加連絡や講師の変更、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応等及び悪天候時の対応等について情報を掲載する場合があります。また、申込み時に申請いただいた学校代表アドレスへ、受講決定者への追加連絡を送信する場合がありますので、ご確認ください。

(3) 受付終了時刻までに入室してください。それ以降は、遅刻になります。

※研修講座の基本日程は裏表紙を参照してください

(4) 欠席・遅刻・早退する場合は必ず管理職を通じて申請をしてください。 (p. 86 参照)

(5) 体調に注意し、具合が悪くなった場合などには、無理をしないで早めに申し出てください。

会場・受付

(1) 各研修講座の会場は、当日、当センター入口の電子掲示板に表示されています。

(2) 受付は電子掲示板に表示されている会場で行います。

(3) 当センター以外の会場で行う研修講座もありますので、ご注意ください。

啓かん共に

平成８年に総合教育センターが設立された際、センター設置の理念を込めて石碑に刻まれ、玄関前に設置されました。

学校教育に携わる者、生涯教育に携わる者、幅広く教育に関心をもつ者、いずれも教育への熱意と探究心をもつ者が共に集い研鑽する場でありたいとの願いが込められています。総合教育センター、生涯学習推進センターへお越しの際は、是非足を止めてご覧ください。

はじめに

長野県教育委員会では、平成 25 年 11 月に「長野県教員研修体系」を策定し、長野県の教員に求められる５つの資質能力を示しました。そして、平成 28 年 11 月教育公務員特例法の一部改正を受けて「長野県教員育成指標」を策定しました。この育成指標は、教員が各ステージにおいて担う役割を明らかにするとともに、自らの職責や経験、適性に応じて効果的、継続的に学び続けることができるよう目安を示したものです。（長野県教員育成指標については表紙裏参照）

これを受け、総合教育センターでは、キャリアステージに応じて総合的な教師力の向上を目指す指定研修と学校・園の学校力の向上および教師力の向上を目指す希望研修を提供します。

また、平成 29 年３月、平成 30 年３月に公示された学習指導要領を受けて、「主体的・対話的で深い学び」の視点による授業改善をすすめる研修を提供し、受講内容の帰校後の共有・活用にいたるまでをサポートします。

Ⅰ　教員対象研修

1　指定研修

指定研修には、初任者研修（１年次・２年次）、キャリアアップ研修Ⅰ（５年経験者研修）、中堅教諭等資質向上研修にあたるキャリアアップ研修Ⅱ（10 年経験者研修）、キャリアアップ研修Ⅲ（20 年経験者研修）、校長・教頭を対象とした研修があり、キャリアステージに応じて研修が設定されています。

初任者研修及びキャリアアップ研修Ⅰ、Ⅱでは、講義・演習を通して、それぞれのキャリアステージに応じて求められる資質と能力を向上させるとともに、学校で直面している教育課題に対応できる知識と技能の習得につなげます。

令和５年度から対象者が変更となったキャリアアップ研修Ⅲでは、充実期の教員として専門性や人間性を高めるとともに、講義・演習により、ミドルリーダーに求められる実践力の育成につなげます。

校長・教頭を対象とした研修では、学校経営を行うために管理職として必要な識見を高めるとともに、各校の教育理念に基づいた学校経営につながる研修を行い、直面する様々な教育課題の解決に役立つ知識と手法を、講義・演習により学びます。

(1) 概要　（詳細は各指定研修の「研修の手引」を参照）

		総合教育センター研修 【総合教育センター主催のみ・申込み不要】		センター研修【申込み必要・選択して受講】	掲載ページ
幼小中特初任者研修		○１年目（令和５年度採用者） 初任研スタート研修	１日	○総合教育センターの対象講座より１日、体育センターの対象講座より１日。	p. 12
		○２年目（令和４年度採用者） ２年次全体研修	１日	○総合教育センター又は体育センターの対象講座より１日。	p. 13
		共通必修研修 【総合教育センター主催のみ・申込み不要】		**選択必修研修【申込み必要】**	掲載ページ
高校初任者研修		○１年目（令和５年度採用者） 講座案内 p. 16～21 を参照	14 日	○総合教育センター又は体育センターの対象講座より４日間。	p. 16
		○２年目（令和４年度採用者） ２年次教職研修Ａ・Ｂ	１日		p. 22
		共通必修研修 【総合教育センター主催のみ・申込み不要】		**教師力向上研修Ⅳ（特別支援学校のみ） 【申込み必要】**	掲載ページ
キャリアアップ研修Ⅰ	小中特	○全体研修Ａ・Ｂ・Ｃ ○ICT 活用指導力向上研修Ⅳ	１日 １日	○総合教育センターの対象講座より１日。	p. 23
	高校	○教職研修ⅠＡ・ⅠＢ・ⅠＣ ○生徒指導力向上研修 ○教職研修ⅡＡ・ⅡＢ	１日 １日 １日		p. 25
		共通必修研修 【総合教育センター主催のみ・申込み不要】		**現代的な諸課題への対応・選択研修Ⅲ・選択必修研修 【申込み必要】**	掲載ページ
キャリアアップ研修Ⅱ	幼	○全体研修Ａ・Ｂ・Ｃ	１日		p. 27
	小	○全体研修Ａ・Ｂ・Ｃ ○生徒指導力充実研修　小学校	１日 １日	○〔現代的な諸課題への対応〕総合教育センター等主催の対象講座より１日。 ○〔選択研修Ⅲ〕総合教育センター又は体育センターの対象講座及び他団体主催の研修会等より２日間。	p. 27
	中	○全体研修Ａ・Ｂ・Ｃ ○生徒指導力充実研修　中学校	１日 １日		
	特	○生徒指導力充実研修　小学校 ○生徒指導力充実研修　中学校	いずれか １日	○〔選択研修Ⅲ〕総合教育センター又は体育センターの対象講座及び研修会等より２日間。	p. 27
	高	○教職研修ⅠＡ・ⅠＢ・ⅠＣ ○生徒指導力充実研修　高校 ○教職研修Ⅱ ○教職研修Ⅲ	１日 １日 １日 １日	○〔選択必修研修〕総合教育センター又は体育センターの対象研修及び指定された授業公開等より２日間。	p. 28

	共通必修研修 【総合教育センター主催のみ・申込み不要】			掲載ページ
キャリアアップ研修Ⅲ	○キャリアアップ講座A（南北信） ○キャリアアップ講座B（中東信）	1日		p. 33
校長研修 教頭研修	○共通必修研修のみ			

(2) 猶予、休止・再開について（各様式はホームページを参照）

	研修種及び講座	提出書類	送付先
① 猶予 各研修種の講座の全てを受講できない場合 （注）参照	小・中・特 初任者研修（２年次研修）	「２年次研修猶予願」（様式 28）	総合教育センター【郵送】
	高校初任者研修（２年次研修）	「指定研修猶予願」（様式第 40 号）	
	キャリアアップ研修Ⅰ		
	キャリアアップ研修Ⅱ		
	キャリアアップ研修Ⅲ		
	（注）前年度対象予定者調査で「猶予予定」と回答いただいた場合は、「猶予願」の提出は必要ありません。調査時と変更になった場合のみ提出してください。		
② 休止・再開 年度途中に研修を休止または再開する場合	小・中・特 初任者研修（２年次研修）	・休止する場合 「指定研修休止願」（様式 44） 「指定研修報告書」（様式は手引き参照） ・再開する場合 「指定研修再開願」（様式 45）	小・中　市町村教育委員会 高　学びの改革支援課 特　特別支援教育課
	高校初任者研修（２年次研修）		
	キャリアアップ研修Ⅰ		
	キャリアアップ研修Ⅱ		
	キャリアアップ研修Ⅲ		

(3) 欠席及び遅刻・早退について

「止むを得ない事由により当該教員が研修に参加できないと認められるとき」に該当する場合、**管理職は、指定研修の欠席・遅刻・早退に係る電子申請を行ってください（p. 86 参照）。**申請が講座実施日直近の場合（概ね１週間以内）は、教職教育部(0263－53－8804)への電話連絡も併せてお願いします。なお、代替研修については、後日担当者から連絡させていただきます。また、送信直後の画面から出力可能な PDF ファイル（様式第 60 号）を出力し、所属校で保管してください。

２　希望研修

教職員を対象にした研修講座です。教科指導や生徒指導、学校運営に関わる知識・技能及び資質の向上又は課題の解決に向けて、指導の基礎・基本から専門性の深化まで各自のキャリアステージに合わせた研修講座を選択することができます。

(1) 概要

研　修　分　野	対　象　者
学校力の向上を目指す研修、教科等教育研修 生徒指導研修、特別支援教育研修、 情報教育研修、産業教育研修、 産業教育実践研修、先端技術研修、 産業教育教材探究	受講を希望する教職員（育休中を含む）のうち、所属する学校・園の長が推薦し、センター所長がその受講を決定した者。 ・育休中の教職員が受講を希望する場合は、申込み前に所属長より、企画調査部（0263－53－8802）へお問い合わせください。 ・療休中の教職員の受講は、原則としてできません。

(2) 申込みについて

① 希望研修対象講座（p. 34～74 および p. 81（連携講座も含む））の中から選んでください。

② **希望研修は、１人３講座まで**申し込むことができます。複数の研修講座を申し込む場合は、実施日が重複しないよう注意してください。また、学校･園の行事・業務他と重複することのないよう注意してください。

（講座名の表記に係る注意）

・講座名末尾にA、B、C、Dが付してある研修講座は、同じ内容を複数回実施する研修講座です。重複して申し込むことはできません。

・講座名末尾にローマ数字（Ⅰ、Ⅱなど）が付してある研修講座は、すべて内容が異なる講座です。サブタイトルを参考にして申し込んでください。

③ 体育センターの研修講座（p. 75～80）への申込みについては、p. 75 を確認してください。
指定研修の選択研修として申し込む場合は**総合教育センター**に、希望研修は**体育センター**に申し込んでください。

④ 所属長が推薦した受講希望者を各学校･園の教頭がまとめて、次の手順で**電子申請にて送信**してください。

ア　当センターのホームページから「2023 研修講座申込手引」をダウンロードし、手続きについて確認する。
イ　当センターのホームページから「2023 研修講座申込システム(zip)」をダウンロードする。
ウ　学校･園の受講申込みを集約し、申込システムに必要事項を入力する。
エ　申込システムの「校内決裁用」を印刷し、**所属長の決裁を受けてから、CSV ファイルを４月 21 日（金）までに教頭が送信する。**

注意　・電子申請送信の際に、**所属校のＩＤ（４月当初の学校配布資料）が必要**です。
・ながの電子申請サービスから「受付通知」のメールが届いたら申し込み完了です。
・６桁～８桁の職員番号がない職員の講座申込については「2023 研修講座申込手引」をご覧ください。

⑤ **受講決定は、５月 17 日（水）以降に「学校別受講決定者通知書」を所属長あてに発送しますので確認してください。受講希望者個人への通知は行いませんので、各校にて受講希望者への周知をお願いします。**

※ 行政職員や教育委員会の指導主事の研修講座への参加については、研修の視察として扱います。５月 17 日（水）以降に企画調査部長又は講座の担当部長に所属長からお問い合わせください。受講の連絡後、当センターのホームページから「研修講座への視察について」（様式１号）をダウンロードし、提出をお願いします。

(3) 追加募集する研修講座について

① 申込み締切以降、追加申し込みが可能な場合、引き続き申込みを受付けます。追加募集する研修講座は５月 17 日（水）以降に発送する「学校別受講決定者通知書」とともに各学校･園に通知します。当センターのホームページにも掲載します。

② 総合教育センターの追加募集講座への申し込み方法は、(2)④に準じます。

③ 申込期間は５月 17 日（水）～９月 29 日（金）です。**各講座の実施日の 10 日前**までに申し込んでください。

④ **申込状況により、９月 29 日（金）を待たずに募集を終了する場合があります。**

(4) 欠席、遅刻・早退について

① 欠席について

長野県公立学校教員研修要綱第６条第３項に基づき、「止むを得ない事由により当該教員が研修に参加できないと認められるとき」に該当する場合、**管理職は、希望研修の欠席・遅刻・早退に係る電子申請を行ってください（p. 86 参照）。**申請が講座実施日直近の場合（概ね１週間以内）は、企画調査部（0263－53－8802）への電話連絡（指定研修の場合は教職教育部）も併せてお願いします。欠席する教職員に代わり他の教職員が受講する場合、代理受講者についても申請してください。また、送信直後の画面から出力可能な PDF ファイル（様式第 71 号）を出力し、所属校で保管してください。

なお、材料費を必要とする研修講座では、止むを得ない事由で**欠席した場合も材料費を徴収**させていただきます。所属校の教頭先生を通じて連絡を取らせていただきますのでご承知おきください。欠席しなければならないことが分かった時点で、できるだけ早く、**希望研修の欠席・遅刻・早退に係る電子申請を行ってください。**

② 遅刻・早退について

管理職は、希望研修の欠席・遅刻・早退に係る電子申請を行ってください（p. 86 参照）。申請が講座実施日直近の場合（概ね１週間以内）は、企画調査部（0263－53－8802）への電話連絡（指定研修の場合は教職教育部）も併せてお願いします。また、送信直後の画面から出力可能な PDF ファイル（様式第 71 号）を出力し、所属校で保管してください。なお、体調不良等で、当日早退する場合は、センターより所属長へ電話にて連絡します。後日、**希望研修の欠席・遅刻・早退に係る電子申請を行ってください。**

Ⅱ　受講上の注意事項

１　受講日の確認について

下記のとおり指定研修・希望研修の通知を発送いたします。

研修種	名簿の名称	発送予定日	送付先
指定研修	**学校別項目別指定研修者名簿**	**４月 10 日（月）**	**所属長あて**
希望研修	**学校別受講決定者通知書**	**５月 17 日（水）**	**所属長あて**

申込講座の対象および採否について確認をしてください。対象および採否について該当する教職員にお知らせください。また、講座の実施日、研修の概要・連絡等について必ず確認して受講するように併せてお知らせください。

２　研修講座の基本日程について

終日開催の基本日程		
	参集研修	ﾘｱﾙﾀｲﾑ・ｵﾝﾗｲﾝ研修
受　　付	9:10～ 9:35	9:00～ 9:35
午　　前	9:40～12:00	9:40～12:00
午　　後	13:00～16:10	13:30～16:10

半日開催の基本日程		
	参集研修	ﾘｱﾙﾀｲﾑ・ｵﾝﾗｲﾝ研修
午前受付	9:10～ 9:35	9:00～ 9:35
研　　修	9:40～12:10	9:40～12:10
午後受付	13:10～13:35	13:00～13:35
研　　修	13:40～16:10	13:40～16:10

3　研修室について

(1) ゴミは持ち帰ってください。

(2) 研修終了後、講座担当者の指示に従い清掃を行ってください。清掃用具は各研修室に備え付けてあります。

(3) 冷暖房は、長野県が推進するエコマネジメント長野に基づく内規により運用しています。受講者もクールビズ、ウォームビズにご協力ください。**特に、寒い時期には防寒対策を各自で行うようお願いします。**

4　昼食について

当センターの食堂「温故」は、営業していません。昼食場所については、講座担当者の指示に従ってください。また、センター外から持ち込んだ弁当の容器やペットボトル等は、ゴミ袋等を持参し、必ず持ち帰ってください。

5　送迎について

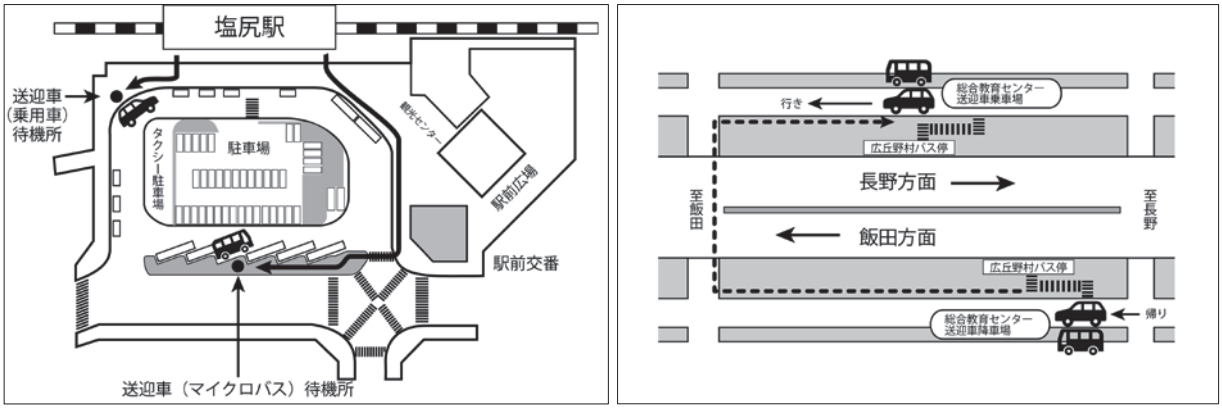
(1) 送迎は、塩尻駅（東口）～長野道高速バス停留所（広丘野村）～総合教育センターの区間です。

(2) **利用日の７日前までに**、当センターホームページから電子申請で申し込みをしてください。
期限を過ぎてからの申込みは、受付けられない場合があります。また、申込期限までに**利用者がいない場合には、運行しません**ので注意してください。

(3) 利用を取り消す場合は、速やかにセンター総務部（0263-53-8800）まで連絡してください。

(4) 送迎車の運行時間及び乗降場は次のとおりです。半日の講座で利用する場合はお問い合わせください。

センター行き			センターからの帰り		
高速バス停留所（広丘野村）	発	午前８時 50 分	総合教育センター	発	午後４時 20 分
塩尻駅（東口）	発	午前９時 10 分	高速バス停留所（広丘野村）	着	午後４時 30 分
総合教育センター	着	午前９時 30 分	塩尻駅（東口）	着	午後４時 45 分



※利用者の人数によりマイクロバスではなく乗用車の場合もあります。

※ＪＲ塩尻駅の送迎車待機場所はマイクロバスの場合と乗用車の場合では異なりますので注意してください。

6　駐車場の利用について

植込みのある場所では、前向き駐車にご協力ください。混雑時は係員の指示に従ってください。

7　旅費について

令和５年度から、県立学校以外の旅費は長野県教育委員会義務教育課に請求してください。
センター主催研修は研修旅費となります。

8　宿泊施設「知新寮」の利用について

受講するセンター主催研修講座の日程が連続する場合は宿泊施設を利用できます。ただし、夕食・朝食のご用意はできませんので、各自で用意してください。宿泊を希望する場合は、利用希望日の**14 日前まで**に総務部（0263－53－8800）へお問い合わせください。

研修講座案内

講座案内表の見方

ＩＣＴマーク
ＩＣＴ活用の概論、情報モラル教育、校務の情報化のいずれかに関する講座または、受講者自身が機器を操作する講座に付いています。
☆　ICT 機器、クラウドアプリの基本操作が苦手な方におすすめ
☆☆ICT 機器、クラウドアプリの基本操作ができる方におすすめ

「現代的な諸課題への対応」対象講座
義務キャリアアップ研修Ⅱ「現代的な諸課題への対応」対象講座から１講座を選択します。

内容、連絡
講義内容や演習内容など、研修講座の概要紹介です。講師の所属・役職等は、令和５年３月現在のものです。都合により変更等もあります。

連絡事項
持ち物の有無や材料費、等

講座番号
申込時はハイフン(―)を除く**数字のみ６桁**を入力

講座名・サブタイトル
同一名講座は、末尾の記号に注意
Ａ～Ｄ 付・・・重複選択不可
Ⅰ～Ⅴ 付・・・内容が異なる講座

講座実施日
講座の開始日と終了日が掲載されています。
１日のみ表示は１日講座です。

所外会場で実施する場合は会場名が記載されています。

<u>在勤校にて実施</u>するオンライン研修（オンデマンド視聴含む）対象講座はその旨が明記されています。半日開催の場合には午前または午後の記載があります。

○○○○研修

講座番号・講座名	実施日	内容、連絡等
ICT☆☆ 現代 X-X-XX-XX ○○○○ 講座名 ○○○○ ～○○○○○○ サブタイトル ○○○○○○～	5月30日（火） ～ 5月31日（水）	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
地域社会と連携・協働 ①② 目標実現に向け、柔軟に対応する力 ③④⑤⑥ 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 学習指導 ⑦⑧⑨ 生徒指導 ⑩⑪ 現代的な諸課題への対応 ⑫⑬⑭	【オンライン研修】 （午前半日開催） ※在勤校にて実施	講義・演習　「○○○○○○○○○○○○○○○○」 講師　○○○○○○○○○○○○　○○　○○
基礎形成 伸長 充実 深化・貢献 ／ 希望 ○ ／ 幼 小 中 高 特 専	義初 ○ 高初 ○ 義キⅡ ○ 高キⅡ ○	■持ち物　○○○○○○○ ■材料費　○○○○円程度

校　種
申込み可能な学校・園種別
幼　・・・　幼稚園・認定こども園
小　・・・　小学校・義務教育学校
中　・・・　中学校・義務教育学校
高　・・・　高等学校
特　・・・　特別支援学校
専　・・・　専修・各種学校

選択可能な研修種別
○印のある研修種が申込可能
義初　・・・　小学校・中学校・特別支援学校の初任者研修
高初　・・・　高校の初任者研修
義キⅡ　・・・　小学校・中学校・特別支援学校のキャリアアップ研修Ⅱ
高キⅡ　・・・　高校のキャリアアップ研修Ⅱ

キャリアステージ
■■■■■ 受講をおすすめするキャリアステージ
基礎形成・・・・・第Ⅰ期　基礎形成期相当　経験１年から５年程度
教科指導や生徒指導について基礎的・基盤的な力を身に付け、実践力を磨く時期
伸長・・・・・・・第Ⅱ期　伸長期相当　経験５年から 10 年程度
教科指導や生徒指導の力をさらに身に付け、これまでの自分の実践を見返しながら専門性を高めていく時期
充実・・・・・・・第Ⅲ期　充実期相当　経験 10 年から 20 年程度
学校の中核となる教員としての自覚をもち、組織マネジメントやリスクマネジメントなどの力を身に付け、それらを発揮していく時期
深化・貢献・・・・第Ⅳ期　深化・貢献期相当／管理職期相当　経験 20 年程度以上
教員としての人間力をさらに向上させ、豊富な経験を生かし、多面的・多角的な視野をもって組織的な運営を推進していく時期

長野県教員育成指標の実務指標を支える 14 のスキルとの対応関係
（表紙裏の①から⑭まで 14 のスキル）

C　地域社会と連携・協働する力
・地域社会の発展に主体的に寄与する力
・郷土を愛し、地域の自然、歴史、文化及びそこに住む人々を尊重する態度
資質を支えるスキル
①・・・地域コミュニティの拠点としての学校づくり
②・・・地域をフィールドにした学びづくり

D　目標実現に向け、柔軟に対応する力
・知識や技能を常に刷新しようとする意欲や態度
・同じ目的に向かってチームで対応する力
資質を支えるスキル
③・・・セルフマネジメント　④・・・チームマネジメント
⑤・・・危機管理　⑥・・・カリキュラム・マネジメント

E　「教育のプロ」としての高度な知識や技能
・教科指導、生徒指導、学級経営等を的確に実践する力
・グローバル化、情報化、特別支援教育等の課題に対応する力
資質を支えるスキル
＜学習指導＞
⑦・・・教材研究（Plan）　⑧・・・指導方法（Do）
⑨・・・学習評価（Check-Action）
＜生徒指導＞
⑩・・・個への指導　⑪・・・集団における指導
＜現代的な諸課題への対応＞
⑫・・・ＩＣＴ活用　⑬・・・インクルーシブな教育
⑭・・・探究の学び

掲載ページ　併せて、詳細を案内しているページもご覧ください。

教科・領域	講座番号	講座名		実施日	掲載ページ
○○	X-X-XX-XX	○○○○○講座名○○○○○	～○○○○○○サブタイトル○○○○○○～	5月30日(火)	△△